

東労組東京地本第39回定期大会開催に際し申し入れを提出

東京地本第39回定期大会では9名の代議員から変革2027で「鉄道起點からヒト起点への転換」や「安全が経営トッププライオリティーであることが示されていますが、そのことが本当に位置づけられるのか、疑問の声が多く出されました。特に、安全や地域との関係性におけるサステナブルな鉄道とは、働く側からすれば職場と仕事を守ることに他なりませんが、コロナ禍の終息が見通せない状況下で、安全・安定輸送の確保や安心の提供に向け奮闘している現実や、各種施策を担いながら業務量が増加している課題などの発言があります。た。」
私たち、待ったなしの構造改革に立ち向かっていかなくてはならないと考えますが、「是々非々」を基本に「安全・健康・ゆとり・働きがい」の観点からも、職場の課題を克服していくことはなりません。
したがって、私たちは、一人ひとりのエンゲージメントの向上を価値基軸として安心して働く現場社員に報いるためにも、風通しの良い職場をつくるために、7月13日、東京支社に対して申し入れを行いました。

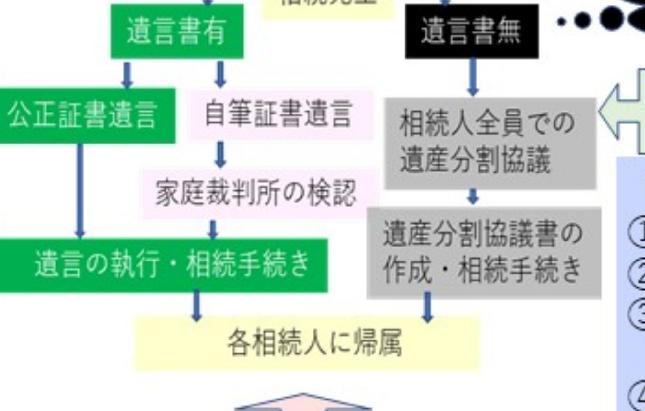
申し入れ項目

1. 社宅や寮の廃止時は前広に情報提供をするとともに、支障移転発生時は本人希望を尊重すること。また、経済状況の悪化に踏まえ、15年制度の見直しを図ること。
2. 個人貸与のタブレット(Jo i - tab)の労働時間管理については適正に行うこと。
3. 7月1日より、東京・上野・新宿・中野の各営業統括センターが発足しているが、通信環境やPCなどの必要な設備を早急に整備すること。
4. ジョブローテーションの異動については、丁寧な説明をするとともに、本人希望を尊重すること。また、当務駅長を希望する社員を積極的に登用すること。
5. 運輸職場における予備勤務者の駅案内業務を中止すること。また、駅案内応援を実施する場合の勤務認証については「変形」および「出張」とすること。
6. 7月1日から2日にかけて発生した、乗務員携帯時刻表電子化システム(DTAC)の不具合の原因を明らかにするとともに、不具合発生時のトラブル対応を統一すること。
7. 通信障害への対応や円滑な案内業務を行うために、紙のダイヤや行路カードも併用して乗務員に貸与・携行させること。
8. 現業機関におけるユニット活動や委員会活動およびプロジェクト等について、複数の兼務で個人負担が増加している状況の中で、企画業務を担っている社員の安全と健康の確保を行うこと。また、企画業務を担うことによる収入ダウンに対して、正当な賃金を支給すること。
9. 企画業務を担うことで、定例訓練などに弊害が生じないようにすること。
10. 4月1日より、田端運転所・車両検修部門の業務が尾久車両センターに統合されたが、多種多様な車両や日々違う作業を同時にすることで、安全性が向上する理由を示すこと。また、安全の確保および習熟度を向上させるための教育・訓練を充実させること。
11. 運輸職場における「当務主務の活躍フィールドの拡大」を実施するにあたり、本人の習熟度を踏まえて慎重に実施すること。また、今後の人材育成の観点からも、経験豊富な主務職社員については、積極的に管理者への登用を進めること。
12. 「変革2027の実現に向けた組織の再編」を実施するにあたり、東京総合訓練センターの将来像について示すこと。また、職場で納得感のある丁寧な説明を実施すること。

OB会チョットおしゃべり

大切な人を失って悲しい思いをしているのにやらなければならない事が沢山あります。ここでは相続について、おしゃべりしたいと思います。遺産相続で最も多い問題は、遺産分割に関することです。身内で裁判になるケースも少なくありません。トラブルは、遺産の額にはあまり関係がなく発生しています。

相続手続きの流れ



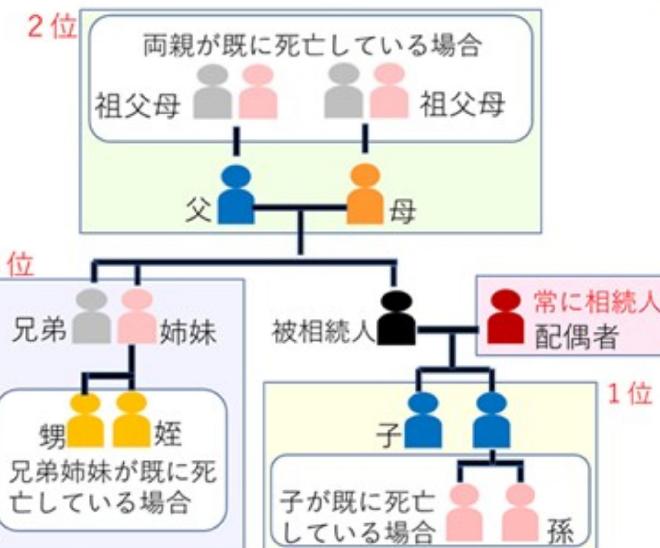
多くのトラブルは、遺言書が作成されていない為発生している。

相続人全員での遺産分割協議・合意が必要

トラブルの例

- ①兄弟仲が悪く協議ができない。
- ②遺産が実家の不動産しかない。
- ③介護の負担が偏っている為「寄与分」要求に対し他兄弟が認めない。
- ④高額な生前贈与が行われていた。

法定相続人と優先順位



遺産相続がもめることなく被相続人の思いを伝えるために

遺言書の作成をお勧めします。

- ①相続人以外の方（嫁・孫等）に財産を遺せる。
- ②いつでも自由に書き換え・撤回ができる。
- ③自分の財産を自分の意志で配分できる。

ただしあまりに不公平な内容にすると遺留分を侵害してトラブルの要因になるので配慮をして作成また要式不備として「無効」と主張されないように、公正証書遺言を利用することをお勧めします

各遺言書にはメリット・デメリットがありますご注意ください。

- ①手続きの大半は、専門化に代行依頼できる。
 ②一番重要なのは家族・親戚間のコミュニケーションだと考えます。

重要

JR東労組東京地本

OB会ニュース

6号
2022年7月28日
発行者：島崎明
編集：情宣部

東京地本主催

退職者激励会開催される！！



退職者激励会が、6月18日（土）東京地本会議室に於いて地本主催で開催されました。

参加者は、久しぶりの再会で思い出話に花を咲かせ組織破壊を許さず健康で長生きをしようと絆を深めました。

地本OB会は、激励会を機に、エルダー組合員・OB会員の健康と団結を深め奮闘していきます。



お知らせ
東京地本OB会
第2回総会
日時：9月17日（土）13時開会
場所：JR東労組東京地本会議室
(上野駅新幹線本屋内)

組合費の更新手続きが変わります。



これまで、JR東労組では、4月に定期昇給などで基本給が変わり、その変わった基本給に対応した組合費が6月の給与から天引きされるという流れでした。その際、新しい組合費は自動で計算されていました。それにより、組合員自身はこの組合費の更新に関して何かをするということはありませんでした。

しかし、この度新JINJRE導入に伴いこの自動計算がされなくなり、組合費が変わった場合、個別の組合費の額を申告しなければなりません。それにより各組合員へ基本給の聞き取りが必要となりました。したがって、これらを踏まえ、また今年の本部大会の決定により、毎年7月～8月を聞き取り期間とし、9月に組合費の改定という流れになりました。

聞き取り期間中は組合員の皆さんに基本給もしくは組合費をお聞きしますので、ご協力をお願いいたします。



7月～8月に組合役員と組合員との相互の連絡が取れず、聞き取りができなかった組合員に関しては、現行の組合費額に、暫定的に係職Ⅰ等級の定期昇給分の額として80円を加えさせていただきます。正式な額がわかり次第、清算をさせていただきます。

ご理解とご協力をお願いいたします。



東日本旅客鉄道労働組合(JR東労組)
東京地方本部 総務部